研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 2 年 5 月 1 9 日現在

機関番号: 34304

研究種目: 基盤研究(C)(一般)

研究期間: 2016~2019

課題番号: 16K04018

研究課題名(和文)テンションのマネジメントにおける管理会計情報の有効性に関する理論的・実証的研究

研究課題名(英文)A study of the effect of management accounting information on tension management

研究代表者

近藤 隆史 (KONDO, Takahito)

京都産業大学・経営学部・教授

研究者番号:60336146

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 3,400,000円

研究成果の概要(和文):組織的なテンションを鍵概念に,対立目標の追求を促すマネジメント・コントロール(MC)で生じるテンションのマネジメントにおける管理会計情報の役割の解明に取り組んできた。一連の研究を通じて,先行研究のサーベイや理論枠組みの構築について成果を出しつつ,テンション概念は,組織成員のミクロ的な活動とマクロ的(組織的)な現象の両方の現象を同時的に観察する必要があることから,従来の分析手法ではどうしても限界があるため,シミュレーションの手法も探索的に取り入れつつ,テンションのマネジメントについて,業績評価の設計およびマネジャーの多様なMCの行使についての検証可能な概念モデルの構築を成果として提示できた。

研究成果の学術的意義や社会的意義 近年,マネジメント・コントロール(MC)の研究では,マネジャーは複数のMCを同時的に行使することで,組織 内のテンションをうまくマネジメントしようとすることが先行研究において指摘されるが,研究の蓄積は未だ乏 しい。特に管理会計情報の果たす役割やマネジャーがどのように複数コントロールのより良い組み合わせをどう 見出し行使するのかなどについては明らかにされていない。これらの点について,先行研究に依拠しながらも, テンションマネジメントにおいて有効な管理会計情報の特性やマネジャーのMCの組み合わせの探索モデルの解明 できたことは,学術的だけでなく,一般的な組織体での実践に対しても一定の意義のあるものであろう。

研究成果の概要(英文): This research focuses on the organizational tension as a key concept to explore the roles of managerial accounting information used for managing the tension that is often created when the organization pursues conflicting purposes (at the same time). During the research period, theoretical and empirical results were gained, all of which were published in journals and presented in conferences. As a result, this research, relying on a variety of methods, presents a verifiable conceptual model for our better understanding of tension management with management control. In particular, this model refers to a dynamic phenomenon in which the tension management is made a progress through the member's activities at the micro-level and the constructive outcomes at the macro-level, both of which are interrelated.

研究分野: 管理会計

キーワード: 管理会計 マネジメント・コントロール 業績評価

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

1.研究開始当初の背景

近年では、管理会計、特に、マネジメント・コントロールの研究では、(トップ)マネジャーは、複数の目的の異なるタイプのマネジメント・コントロール・システムを段階的あるいは同時的に行使することで、組織内のテンションをうまくマネジメントしようとすることが先行研究において注目されていた。テンションのマネジメントとは、異なる目標の追求から生じる対立やコンフリクトの単なる解消ではなく、双方追求する過程でそこから生まれる組織内のテンションの発生をあえて許容し、それをうまくマネジメントして組織成果へとつなげることを意味している。管理会計研究・マネジメント・コントロール研究の観点から、テンションのためのマネジメントについて様々な考察が加えられてきている。例えば、こういったマネジメント・コントロールは、コントロール・パッケージ(Malmi & Brown, 2008)あるいはコントロール・レバー(Simons, 1995)と呼ばれたりする。先行研究では、テンション・マネジメントのためのコントロールの概念的・理論的な枠組みや実態に多くの関心が注がれていた。しかしながら、テンションのマネジメントという現象の複雑さや組織行動やパフォーマンスに対するインパクトの大きさから、研究の蓄積は未だ乏しい状況である。本研究もこうしたテンションのマネジメントについてマネジメント・コントロールの観点から理解の促進への貢献を目指したものである。

(参考文献)

(1)Malmi, T., & Brown, D. A. (2008). Management Control Systems as a Package: Opportunities, Challenges and Research Directions. Management Accounting Research, 19(4), 287–300.

(2)Simons, R. (1995). Levers of Control: How managers use innovative control systems to drive strategic renewal. In Harvard Business School Press Books. Boston, MA: Harvard Business Review Press.

2. 研究の目的

上記の背景を基にして,本研究の目的は,大きく,第1に,組織のテンションのマネジメントに関連する先行研究を整理しつつ,概念的枠組みを構築し,第2に,組織内のテンションのマネジメントに関係する管理会計情報の果たす役割や設計上の特性とはどういったものか,第3に,どういったコントロールが利用されてきているのか,さらに,(トップ)マネジャーがどのように複数コントロールのより良い組み合わせ(コンフィギュレーションと呼ぶ)をどうのように探索し見出すのか,といった,いわば,テンションのマネジメントのための管理会計システムの設計と利用の解明を試みることである。

3. 研究の方法

管理会計・マネジメント・コントロール研究においてテンションのマネジメントに関する研究は多く見られ,概念も多様化している。このため,概念的枠組みの構築のためにもまた経験的データによる理論的・実証的な研究のためにも,方法としては,まずは,広範な先行研究のレビューが不可欠である。また,コントロール・パッケージなど提示されている概念モデルに関する経験的データによる検証(実証的な研究)も必要になる。さらに,テンションのマネジメントといった動的な側面(対立する目標の追求に合わせてどのようなタイプのコントロール・システムが行使されるのか,そこからどういったコンフィギュレーションが構築されるのかといった側面)を有する現象を捉えるためシミュレーションを活用した概念モデルの検証も加えて,研究を進めてきた。

4. 研究成果

研究の成果としては ,代表的なものを取り上げながら ,概ね公表順に列挙し要点を示すことにする。

第1は、「テンション・マネジメント研究の概念枠組み」のテーマにて論文としてとりまとめたものである(『会稽』2017.192(4)に掲載)。本論文では、曖昧になりがちな対立要素の整理にはじまり、それら要素の併存関係がどういったことを意味するのか、対立要素に対応するマネジメント・コントロールの役割、そして、対立要素のバランスの達成のための論点(対立要素の時間軸の分類、役割の専門的分類、そして組織メンバーの注意・努力の配分)を導き出し、それらを踏まえて、テンション・マネジメントのための概念的モデルを提示した。そこでは、マネジメント・コントロールのもとでのテンションの強化・緩和を繰り返しながら段階的に高次に向かう対立要素の関係性が示されている。先行研究に依拠したものではあるが、組織がマネジメント・コントロールを通じてテンションのマネジメントをいかに進化(組織の自己革新的な能力の向上)させていくかのフレームワークが示され以降の研究のベースにもなっている。

第2に、テンション・マネジメントのためのコントロールの実態に関する研究に関するものである。先のコントロール・パッケージもテンションのマネジメントのために複数のコントロールを組み合わせて運用されるものであるが、もちろん組織によってその運用のされ方は異なることが予想される。そうしたパッケージの運用設計に何が影響を及ぼしているのかについて、海外子会社の CEO の国籍に着目し、パッケージを構成するコントロールのタイトネスに差が生じることを明らかにした(The Effect of Local CEO's Nationality on Management Controls as a Packageのテーマにて、学会報告(European Accounting Association 40th Annual Congress, 12th, 2017)を行った。)また、テンションのマネジメントには、業績評価におけるインセンティブの強さ(intensity)も重要な要素にもなり得る。そうしたインセンティブの強さと組織成果との関係について、環境の不確実性がその強さに影響し、さらに、被評価者のリスク態度、評価の精度、被評価者の追加的努力が生み出す成果の予測の可能性などの要因がインセンティブの強さに影響し、組織成果につながることが明らかとなった(The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study のテーマにて学会報告(9th Conference on Performance Measurement and Management Control、2017)を行った)。これらはコントロールのパッケージの違いを説明する要因と考えられ、限定的ではあるもののテンション・マネジメントの実態が明らかにされた。

第3は,業績評価システムの設計に関するものである。まず,被評価者である組織メンバーの学習,つまり,探索と活用のバランスは,テンション・マネジメントの課題の一つである。一方業績評価の学習効果はよく知られているが,両者を直接結びつけては検討されてこなかった。本研究では,相互に影響する複数のサブタスクが与えられた部下を強化学習モデルにより実装した上で,上司からウェイト付された複数の業績指標,ここでは,KPI(key performance indicatorの略で重要業績評価指標などと呼ばれたりする)がカバーするタスクの範囲,が部下の情報探索と活用からなる学習プロセスにいかなる影響を及ぼすのかについて検証した。結果は,KPIの下位タスクの範囲およびタスク相互依存性の違いにより,学習の収束速度が異なっていたことに加え,KPI の範囲により,探索範囲が異なっていたことが明らかとなった。(Understanding the effects of key performance indicators on individual's learning process のテーマで The 30th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues, Proceedings (2018-11)にて取りまとめられている)。これらの点は,部下の情報探索の際に生じるテンションに影響するので,テンション・マネジメントのための管理会計システムの設計上看過できない点となるであろう。

加えて,業績評価指標の特性であるインフォーマティブネスと管理可能性が従業員の努力配分に関する均衡点と均衡到達経路に及ぼす影響を解明も試みている。これはテンションのマネジメントの収束の問題とも関連している。インフォーマティブネスと管理可能性とが満たされているか否かによって類型化された 4 つのパターン間で,従業員の努力配分の均衡点やその均衡到達経路に違いが生じること,さらにそれらに評価の頻度が関わっていることが明らかにできた。これらは「業績評価指標のインフォーマティブネスと管理可能性」(『管理会計学』2020.28に収録)のテーマで論文として取りまとめられた。

最後に,主に,コントロール・レバー(LOC, Levers of Control)についてのテンション・マネジメントからの考察である。「インターラクティブ・コントロール概念の再考」といったテーマのもとで報告をするなど(日本会計研究学会第68回関西部会2018年にて報告),LOCに関する代表的な実証研究をとりあげ,クリティカルにレビューした上で,Simons(1995)のモデルに依拠し,トップ・マネジャーが複数の異なるコントロール・レバーを組み合わせて使う際,それらの間の適合度の高いコンフィギュレーションを探索する過程に関するシミュレーションの結果を提示できた。結果としては,トップがコントロール・レバーを操作する際に依拠する基本の探索方針が,コンフィギュレーションの適合度や均衡に至る過程に影響を及ぼしていることが可視化された。これらの内容は,「LOCのコンフィギュレーションの探索:NK適合度地形モデルによる検証」のテーマにて論文として取りまとめられている(『原価計算研究』2020(近刊))。特に,ここで導出されたトップのコントロール・レバーの探索の基本方針や複数のコントロール・レバーの形成とその収束の決は,今後更に積極的に考察を深めていく余地を残し,トップマネジャーを中心に展開されるテンション・マネジメントの研究の一つの方向性を示すものであった。

以上,一連の研究を通じて,テンションのマネジメントに有効な管理会計システムの設計・運用の特性や(トップ)マネジャーによって行使されるマネジメント・コントロールの組み合わせ(コンフィギュレーション)の探索過程について解明できたことは,管理会計(マネジメント・コントロール)研究に対しての学術的な貢献だけでなく,一般的な組織体でのテンションのマネジメントに対する実践的な意義もあるものであろう。マネジメント・コントロールのより良い設計・運用どの組織にとっても重要なマネジメント上の課題であるに違いない。こういった課題に本研究が果たす役割は少なからず見いだせるだろう。しかしながら,上でも指摘しているように,テンション・マネジメントについてさらなる研究上課題も見いだされている。このことは研究上の限界に由来するものでもあるが,同時に,マネジメント・コントロールおよび管理会計実務のさらなる解明に深く関する新たな研究課題でもあり,当該領域での研究の今後さらなる推進につなげていきたいと考えている。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計3件(うち査読付論文 2件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 1件) 1.著者名	4 . 巻
近藤隆史,西居豪	28
2 . 論文標題 業績評価指標のインフォーマティブネスと管理可能性:エージェントの努力配分の動的過程のシミュレー ション	5 . 発行年 2020年
3 . 雑誌名 管理会計学	6.最初と最後の頁 50-70
 載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Kondo, T., & Nishii, T.	4.巻 2018-11
2.論文標題 Understanding the effects of key performance indicators on individual's learning process: An application of a computational simulation	5 . 発行年 2018年
3 . 雑誌名 The 30th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues, Proceedings (2018–11)	6.最初と最後の頁 487-501
曷載論文のDOⅠ(デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 西居豪,近藤隆史	4.巻 192(4)
2 . 論文標題 テンション・マネジメント研究の概念枠組み	5 . 発行年 2017年
3 . 雑誌名 会稽	6.最初と最後の頁 444-457
引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
tープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
学会発表〕 計9件(うち招待講演 0件/うち国際学会 5件)	
1 . 発表者名 近藤隆史,西居豪	
2 . 発表標題 管理会計研究におけるNK適合度地形モデルの可能性:LOCのコンフィギュレーションの探索	

【子云光衣】 前9件(プラ拍付講演 0件/プラ国际子云 5件/
1.発表者名
近藤隆史,西居豪
2.発表標題
= ・ のははMAC 管理会計研究におけるNK適合度地形モデルの可能性:LOCのコンフィギュレーションの探索
日本公司制力にものうるが、自己を持ている。1000年に10
2 444
3.学会等名
原価計算学会
│ 4.発表年
2019年

1 . 発表者名 Takeshi Nishii, Takahito Kondo
2 . 発表標題 The Effect of Aggregate Performance Measurements on Flexible Role Orientation: A Computational Simulation
3.学会等名
The 41st European accounting association annual congress (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名 Takahito Kondo,Takeshi Nishii
つ マビ 士 4 孫 日本
2 . 発表標題 What Facilitates Interdisciplinary Perspective in Management Accounting Research?: An Application of Computational Simulation Method
3 . 学会等名
12th Interdisciplinary Perspectives on Accounting Conference
4 . 発表年 2018年
1
1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年 2018年
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年 2018年
西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3. 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4. 発表年 2018年 1. 発表者名 Takahi to Kondo, Nishii Takeshi
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年 2018年
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo, Nishii Takeshi 2 . 発表標題 The Effect of Local CEO's Nationality on Management Controls as a Package
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 インターラクティブ・コントロール概念の再考 3 . 学会等名 日本会計研究学会第68回関西部会 4 . 発表年 2018年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo, Nishi i Takeshi

1. 発表者名 Takahito Kondo, Nishii Takeshi 2. 光表框題 Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3. 子会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4. 光表框 2017年 1. 光表報名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 現表構題 The determinant and effect of the Intensity of Incentive: An empirical study 3. 子会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 現表程 2017年 1. 現表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 光表程 3. 子会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 現表年 2017年 1. 現表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 光表程題 IMPACT OF ADENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 子会等名 28th Astan-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 光表年 2016年	
Takahito Kondo, Nishii Takeshi 2. 発表模型 Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3. 字会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際字会) 4. 発表样 2017年 1. 亲表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 亲表模型 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 字会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際字会) 4. 亲表年 2017年 1. 杂表者名 西国家、近畿隆史 2. 杂表核型 五田家、近畿隆史 2. 杂表核型 日本会计列字会案76回全面大会 4. 杂表卷 日本会计列字会案76回全面大会 4. 杂表卷 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 杀表核型 Takahito Kondo and Takeshi Nishii	1.発表者名
2 . 果表標型 Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3 . 字会考名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 果表年 2017年 1 . 异表有名 Nishii Takashi, Takashito Kondo 2 . 孫表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 字会考名 Sth Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 兒表年 2017年 1 . 异表有名 西居深,近裔隆史 2 . 果表構題 不少トワーク組織における集約的業績評価 3 . 字会号名 日本会計研究学会報76回全団大会 4 . 兒表年 Takashito Kondo and Takashi Nishii 1 . 果表積名 Takashito Kondo and Takashi Nishii 2 . 果表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 字会号名 2 . 果表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 現表年 2017年 1 . 現表書名 Nishit Takeshi, Takahito Kondo 2 . 聚表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Wanagement Control (国際学会) 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程名 西国康,近接建 2 . 聚表模型 2 . 聚表模型 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 聚表模型 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON IMMUNGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 現表年 2017年 1 . 現表書名 Nishit Takeshi, Takahito Kondo 2 . 聚表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Wanagement Control (国際学会) 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程名 西国康,近接建 2 . 聚表模型 2 . 聚表模型 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 聚表模型 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON IMMUNGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 現表年 2017年 1 . 現表書名 Nishit Takeshi, Takahito Kondo 2 . 聚表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Wanagement Control (国際学会) 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程名 西国康,近接建 2 . 聚表模型 2 . 聚表模型 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 聚表年 2017年 1 . 聚表程 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表程 2 . 聚表模型 1 . 聚表名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 聚表模型 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON IMMUNGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach 3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 現栽e 2017年 1 . 現栽e 2017年 2 . 乳栽e 2 . 乳表構題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Vanagement Control (国際学会) 4 . 乳栽e 2017年 1 . 乳栽e 2 . 乳表構題 Annual American Approach 3 . 学会等名 BIA . 近越建史 1 . 乳栽e 2 . 乳末機型 Annual Approach 1 . 乳栽e 2 . 乳栽e 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 乳栽e 1 . 乳栽e 2 . 乳栽e 2 . 乳栽e 3 . 学会等名 Takanito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 乳栽e 2 . 乳栽e 3 . 子会等名 Takanito Kondo and Takeshi Nishii 3 . 学会等名 Takanito Kondo and Takeshi Nishii 3 . 学会等名 Takanito Kondo and Takeshi Nishii	2、 7% 士 4班 日本
3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西居家・近瀬隆史 2 . 発表構題 ネットワーク組織における集動的素精評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表積超 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 25th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 American Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西居家・近瀬隆史 2 . 発表構題 ネットワーク組織における集動的素精評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表積超 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 25th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	Range of Strategic Uncertainties and Design of Management Control Systems: A Computational Simulation Approach
Asserican Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4. 孫表年 2017年 1. 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居家・近藤健史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表積器 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Asserican Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4. 孫表年 2017年 1. 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居家・近藤健史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表積器 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Asserican Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4. 孫表年 2017年 1. 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居家・近藤健史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表積器 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
Asserican Accounting Association Annual Meeting (国際学会) 4. 孫表年 2017年 1. 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居家・近藤健史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表積器 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	2 W 6 M 7
4. 発表有名 Nishii Takashi, Takahito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表有2017年 1. 発表有名 西居豪・近陽建史 2. 発表構題 ネットワーク組織における集的的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表有2017年 1. 発表有名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	
1 . 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西尼蒙・近陽漢史 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 祭表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	American Accounting Association Annual Meeting(国際学会)
1 . 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西尼蒙・近陽漢史 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 祭表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
1 . 発表者名 Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西尼蒙・近陽漢史 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 祭表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH	4、発表年
1. 発表者名 Nishii Takeshi, Takshito Kondo 2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takshito Kondo and Takeshi Nishii 1. 発表者名 Takshito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西尼豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	2017+
Nishii Takeshi, Takahito Kondo 2 . 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西尼豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西属家・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 1. 発表機題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 2. 発表標題 1. 学会等名 2. 発表標題 1. 学会等名 2. 発表表生	1.発表者名
2. 発表標題 The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西属家・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 1. 発表機題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 2. 発表標題 1. 学会等名 2. 発表標題 1. 学会等名 2. 発表表生	Nishii Takeshi. Takahito Kondo
The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西尼蒙・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishi i 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西尼豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表有名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishi i 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西尼豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表有名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishi i 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study 3. 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西尼豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表有名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishi i 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	o 7% ≠ 1# 0#
3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	The determinant and effect of the intensity of incentive: An empirical study
9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居豪·近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居豪·近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際学会) 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表構題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	3. 学会等夕
4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題	
2017年 1. 発表者名 西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	9th Conference on Performance Measurement and Management Control (国際字会)
2017年 1. 発表者名 西居豪・近藤隆史 2. 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3. 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4. 発表年 2017年 1. 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2. 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3. 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4. 発表年	
1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	4.発表年
1 . 発表者名 西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	2017年
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
西居豪・近藤隆史 2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	1 X=20
2 . 発表標題 ネットワーク組織における集約的業績評価 3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	凸店家・ 近滕隆史
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	2. 発表標題
3 . 学会等名 日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	インエン・ノ記蔵に切ける未満町画
日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
日本会計研究学会第76回全国大会 4 . 発表年 2017年 1 . 発表者名 Takahi to Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	N. I. B. C.
4.発表年 2017年 1.発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2.発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3.学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4.発表年	3.学会等名
4.発表年 2017年 1.発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2.発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3.学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4.発表年	日本会計研究学会第76回全国大会
1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	A
1 . 発表者名 Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	2017年
Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
Takahito Kondo and Takeshi Nishii 2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	1.発表者名
2 . 発表標題 IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	talante lines are falloni mont
IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH 3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	O TV-th DEDT
3 . 学会等名 28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	IMPACT OF AGENT-BASED MODELLING ON MANAGEMENT ACCOUNTING RESEARCH
28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	
28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues (国際学会) 4 . 発表年	2
4.発表年	
	28th Asian-Pacific Conference on International Accounting Issues(国際字会)
	4.発表年
	2010—
	2010—

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6.研究組織

0	. 饥九組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考